

9/3
福井

安保法案に 反対の声を 賛同呼び掛け

県内3団体

政府の安全保障関連法案に
反対する県内3団体が2日、
県庁でそれぞれ記者会見し、
法案の廃案を求める署名な
どの活動に賛同を呼び掛け



た。
福井大の教員、元教員ら29
人が呼び掛け人となって立ち
上げた「有志の会」は、法案
を「将来に禍根を残す憲法違



反」などと批判する声明を発
表。ホームページで、同大の
教職員や学生、卒業生らの賛
同署名を募っている。
呼び掛け人代表の森透・同

大大学院教授(65)は「専門分
野を越えて(法案は)おかし
い」という声がある。今後は県
民から幅広く署名を得る「こ
も検討したい」と述べた。

宗教者有志でつくる「武力
に依らぬ平和を願う宗教者の
会・福井」と、母親たちによ
る「安保関連法案に反対する
ママの会・福井」は、法案の
強行採決に抗議し速やかな廃
案を求めるはがきを県民に配
布し、自民党県連や県選出国
會議員に送ってもらう運動を
共同で取り組む。「ママの会」
は法案に対する県民の思いを
インターネットなどで独自に
募り、県選出国會議員に手渡
す活動も進めている。

「宗教者の会」の藤兼衆(68)は「国民
的議論が十分行われないうま
ま、憲法を無視して数の力で
法案を通すのは許せない」、
「ママの会」のヤング・有希
子さん(45)は「福井市」は「平
和が崩れ、自分たちが意図し
なくても戦争に巻き込まれる
危険性がある」とそれぞれ訴
えた。(西脇和宏)

●安全保障関連法案の廃案を
求める「有志の会」の活動を説
明する森透・福井大大学院教
授(左)ら。●安保法案の反対活
動を説明する「ママの会」のヤ
ングさん(右)と「宗教者の会」
の藤さん(2日、県庁)